

必ず事前に提出してください。

記入年月日：平成〇〇年 〇月 〇〇日

安全保障輸出管理事前チェックシート〔技術提供・貨物輸送用〕

職員等は、技術の提供又は貨物の輸出を行おうとする場合、若しくは持ち出ししようとする場合、以下により事前確認を行ってください。

Table with 2 columns: Field Name, Value. Fields include: 相手先名 (〇〇〇Conference), 所在地 (~ hotel (ロサンゼルス、アメリカ) 等), 技術の名称 (〇〇〇〇), 貨物の名称, 取引予定期間 (2018/〇〇/〇〇~2018/〇〇/〇〇), 用途 (上記国際会議(学会)に参加し研究成果発表・情報収集するため、演題及び参加登録等についてメールのやり取りを行う。)

相手先名:参加する学会の名称を記載します。
所在地:参加する学会の開催場所を記載します。
技術の名称:発表する技術を具体的に記載します。
貨物の名称:空欄の場合、斜線を引いてください。
取引予定期間:学会に参加・発表に関して、メールを含めたやり取りする期間(予定)を記載します。

Table with 2 columns: Field Name, Value. Fields include: *連絡担当者氏名 (同上), e-mail (~@hirosaki-u.ac.jp), 内線 (*****)

*貨物の輸送の場合、相手先名欄には貨物の実際の需要者を、所在地欄には貨物の輸送場所(使用場所)をご記入ください。

*申請者と連絡窓口が異なる場合は、連絡担当者氏名欄にご記入の上、連絡担当者のe-mail及び内線をご記入ください。

<事前確認>

◎ 経済産業大臣の許可を要しない場合(外為法の規制の該非判定を要しない例外規定)

安全保障輸出管理の観点から、特に支障がないと認められるために経済産業大臣の許可を要しない貨物や技術の提供があります。外為法の規制を受けるかどうかの判定をする前に、提供する貨物や技術が例外規定に該当するかどうかのチェックをしてください。(例外規定の詳細を確認したい場合は、貨物については輸出貿易管理令(昭和24年政令第378号。以下「輸出令」という。)第4条、技術については貿易関係貿易外取引等に関する省令(平成10年通商産業省令第8号)第9条をご覧ください。)

Main checklist table with 3 columns: Question/Item, Yes/No checkboxes, and Yes/No radio buttons. Includes items 1-8 covering technical and goods export scenarios.

いずれか「はい」の場合、項目2へ進み、該当No.及び理由を記載します。

2 設問1のいずれかに「はい」と回答された方のみ、以下に「はい」とチェックされた項目の番号とその理由をご記入ください(記入欄が足りない場合は余白をご利用いただくか、別紙を添付してください)。

Table for recording reasons with columns: No., 理由. Example: ④ 提供予定の技術内容は、平成〇年〇月〇日付けの〇〇〇〇(学術雑誌)にて論文発表済み(予定)。

例外規定に該当した場合、「■該当する」にチェックし、ここで記載終了です。
部局担当者へ提出してください。

上記1、2を含めた例

□ 該当しない
■ 該当する → 以下、記入不要です。

※例外規定に該当する場合は部局等確認のみで最終決定

【補足資料・共通】

1. 部局棟確認欄の事前確認No. について

〔技術提供・貨物輸送用〕

(例) 18MH001

18	頭2桁が西暦の下2桁 2018年なら18となる。※ただし、年度で考えるため、平成30年度(2018年度)ならば2019年3月31日までは、頭2桁は18で付番してください。 31年度になってから頭2桁を19で付番してください。
M	技術提供、貨物輸送の場合は、 M を使用してください。
H	以下、部局コード表から、安全保障輸出管理コードを確認してください。
001	下3桁は年度区切りの連番とします。

〔外国人(留学生、研究者、訪問者)受入用〕

(例) 18TH001

18	頭2桁が西暦の下2桁 2018年なら18となる。※ただし、年度で考えるため、平成30年度(2018年度)ならば2019年3月31日までは、頭2桁は18で付番してください。 31年度になってから頭2桁を19で付番してください。
T	外国人(留学生、研究者、訪問者)受け入れの場合は T を使用してください。
H	以下、部局コード表から、安全保障輸出管理コードを確認してください。
001	下3桁は年度区切りの連番とします。

2. 一次確認欄及び二次確認欄の事前確認No. について

一次確認欄及び二次確認欄の事前確認No.は、同一No.を記入してください。

3. 部局コード表

安全保障輸出管理コード	部局等名称
9A	総務部(役員等含む)
9B	財務部
9C	学務部
9D	施設環境部
9E	研究推進部
9F	社会連携部
H	人文社会科学部
P	教育学部
M1	医学研究科
M2	保健学研究科
S	理工学研究科
A	農学生命科学部
GR	地域社会研究科
M3	医学部附属病院
OC	被ばく医療総合研究所
OE	総合情報処理センター
OF	生涯学習教育研究センター
OI	保健管理センター
OJ	アイソトープ総合実験室
OK	機器分析センター
OL	出版会
OM	附属図書館
ON	資料館
OR	COC推進本部(COC推進室含む)
OS	国際連携本部
OT	地域戦略研究所
9G	教育推進機構
9H	研究・イノベーション推進機構
9I	社会連携推進機構
9J	COI研究推進機構
9K	法人内部監査室
9L	男女共同参画推進室
9M	学長戦略室